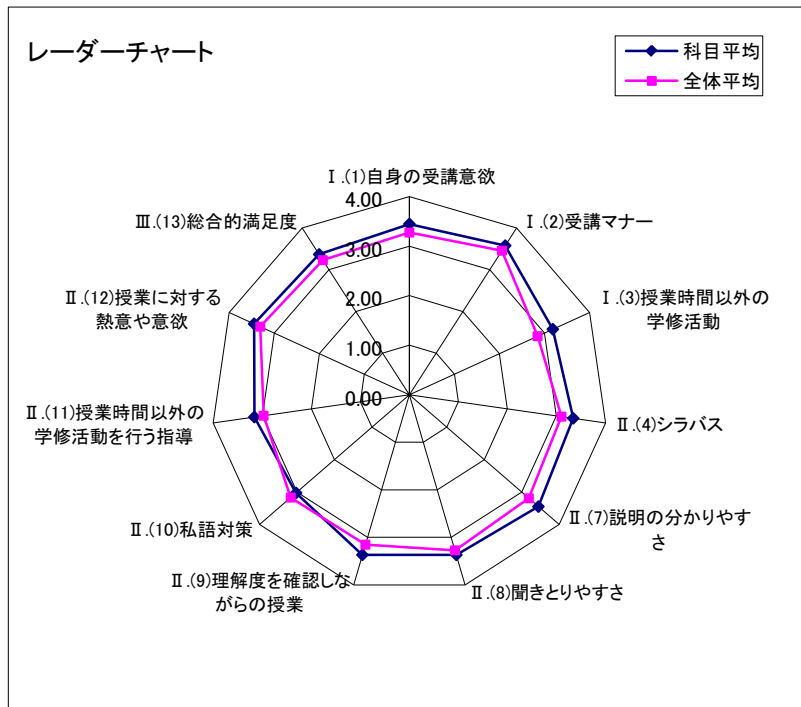
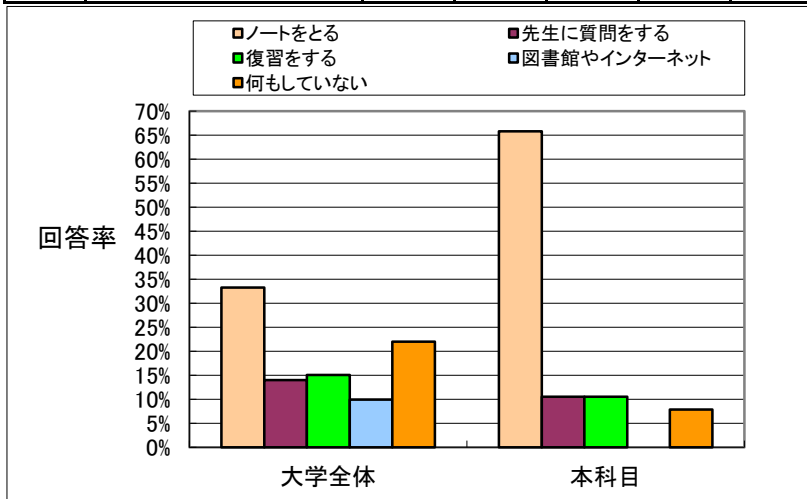


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

＜※複数選択可項目＞	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	0.66	0.11	0.11	0.00	0.08



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.45	3.27
	I.(2)	3.58	3.46
	I.(3)	3.18	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.34	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.45	3.19
	II.(8)	3.37	3.27
	II.(9)	3.37	3.15
	II.(10)	3.03	3.17
	II.(11)	3.16	2.97
	II.(12)	3.45	3.31
	総合評価	III.(13)	3.37

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	3.40	3.19
講義内容・方法 II.(4)~(12)	3.31	3.17
総合評価 III.(13)	3.37	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	4333
科目名	経営史 I・経営史
教員名	

①授業計画の達成度について

(1) 授業の意義や目標等はシラバスに明記し、授業で説明したが、約11%の受講生には役立たなかった。今後は何度も説明しより理解を促す。(2) 本学は私の体調不良で1回休講した。今後は体調管理に留意し、適切な授業時間を確保する。(3) 授業計画は上述の理由もあり、また、特定の箇所の説明に時間を取り過ぎ、当初の授業計画通りに出来なかった。今後はこの点に注意する。

②授業の進め方について

(1) 約71%の人が授業がむづかしい、約63%の人がやさしいとする。今後は、平易な説明をすると共に、やさしいと思う人には発展課題を課すことで対処する。(2) 説明が分かりにくい約3%、聞き取りにくい約8%、理解度の確認がない約8%、受講生からも指摘された私語の多さは、多いとする人が約21%と、それぞれあることに留意し、今後は説明方法の工夫や、座席指定の他に効果的な私語対策をそれぞれ行う。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

(1) 従前に改善するとして、説明する時間の配分の考慮や、授業内容の吟味・精査などは、実行してきたと思うが未だ不十分であった。(2) 私の言うことを聞き、受講生自身の考えを築いて欲しいとの私の思いが十分に伝わらないように思う。これも私の力量不足と思う。(3) 授業に対して約92%の人が、満足しているとしてくれたことはありがたい。今後は体調管理と改善点に気をつけ、授業前の予習と復習を十分に授業に臨みたい。